

相模原市立小学校給食配送業務委託仕様書

- 1 業務名 相模原市立小学校給食配送業務委託（藤野小学校）
- 2 履行期間 令和8年8月1日から令和11年7月31日
- 3 履行場所 藤野小学校 相模原市緑区日連549
藤野北小学校 相模原市緑区佐野川1901
藤野南小学校 相模原市緑区牧野4327
城山学校給食センター 相模原市緑区川尻1673-1
※城山学校給食センターの搬出入の時間は、午前8時半から午前9時半及び、午後2時から午後5時までとする。

4 業務内容

（1）通常配送

- ・藤野小学校で調理した給食及び食器類を格納したコンテナを配送車両に積み込み、藤野北小学校に配送、指定場所に搬入する。
- ・藤野北小学校の給食終了後、使用済みの食器類を回収し、藤野小学校に配送する。
- ・上記の配送及び回収業務の際、藤野小学校と藤野北小学校の間で、給食に関する物品の受け渡しがある場合は、適宜配送する。

（2）指定配送

- ・発注者が指定する週1日（原則、火曜日）に、城山学校給食センターに納品されたパンを藤野北小学校、藤野小学校及び藤野南小学校（以下「対象校」という。）に配送する。
- ・対象校の給食終了後、空のパン容器を回収し、城山学校給食センターに配送する。（ただし、藤野南小学校の空容器についてはパンの配送時に前回の空容器を回収する。）

（3）給食実施予定日数

令和8年度 121日（予備日2日含む）うち、指定配送24日
令和9年度 189日（予備日3日含む）うち、指定配送43日
令和10年度 189日（予備日3日含む）うち、指定配送43日
令和11年度 68日（予備日1日含む）うち、指定配送15日

（4）配送開始予定時間及び終了予定時間

配送開始及び終了予定時間は次表のとおりとする。ただし、学校行事等により必要があるときは、発注者は配送開始及び終了予定時間の変更を行うことができる。

	配送開始予定時間	配送終了予定時間
通常配送日	午前10時30分	午後2時00分
指定配送日	午前8時30分	午後5時00分 (空のパン容器の配送完了まで)

(5) 実施体制

- ・委託業務を安全かつ遅滞なく適正に遂行できるよう、車両1台に運転手と配送補助者の2名が乗車する体制とすること。
- ・コンテナの積みおろし等を行う時、または、業務従事者が配送室及び受入室に入る時は栄養教諭・管理栄養士並びに栄養士（以下「栄養士等」という）及び給食調理員又は配送先の学校職員の指示に従うこと。

6 配送ルート

配送ルートは、次表のとおり。なお、安全運行かつ最短で走行可能な経路を設定し、事前に発注者に報告すること。

	配送ルート
通常配送日	藤野小学校 → 藤野北小学校 → 藤野小学校
指定配送日	城山学校給食センター → 藤野南小学校 → 藤野小学校→ 藤野北小学校 → 藤野小学校 → 城山学校給食センター

7 配送コンテナの仕様

- ・間口920mm×奥行750mm×高さ1410mm・・・2台
- ・間口1270mm×奥行750mm×高さ1410mm・・・1台

※指定配送日は、コンテナのほかパン容器15箱（1箱690mm×423mm×159mm）を含む。

8 配送車の仕様

配送車は、給食の安全性、衛生面に十分に配慮し、次の架装をした特殊架装車両であること。

- (1) 後方扉にて昇降式垂直ゲート（最大昇降質量は800kg以上）装置を設置し、藤野北小学校の積み降ろし場所に適合した車両とすること。（別図1）
- (2) 車高は地上高3.6メートル以内とすること。
- (3) 内装（荷台含む）は、ステンレスまたはアルミ張りとし（板張りは厳禁）、コンテナの固定はラッシングベルトとすること。
- (4) 指定差し込み看板の取り付けは、次のとおりとする。（別図1）
ア 看板の寸法は、縦500mm、横1,200mmとすること。
イ 看板の名称は、「藤野地区小学校給食配送車」とすること。
- (5) 車両最大積載量は、2,000kgとすること。
- (6) 左折・バックアラーム装置を整備すること。
- (7) 冬期間における積雪や凍結の場合は、滑り止めを装備し、率先して除雪等を行い、業務を遂行すること。
- (8) 車両室内における換気装置は、1基以上設置すること。
- (9) 車両室内灯は、明るく見やすいものを設置すること。
- (10) 車両の荷台前部には、左右に洗車用の水きり（排水口）を取り付けること。

- (1 1) 上記仕様により、給食配送専用車と定めるため、他の業務への用途を規制し、安全と衛生面に十分な配慮を図ること。
- (1 2) 車両の保管は、所定の駐車場や倉庫内若しくは屋根下とすること。

9 安全運行

- (1) 道路交通法（昭和26年法律第183号）等の関係法令を遵守し、安全運転を心掛け、急ブレーキ、急発進、急ハンドルは極力さけること。
- (2) 学校敷地内を走行する際は、最徐行し、児童等の安全に十分配慮すること。なお、配送補助者が下車し、安全確認をしながら車両を誘導すること。
- (3) 車両の運行前及び終業点検を毎日実施するとともに、車両の整備に努め、安全な車両の維持を図ること。

10 衛生管理

(1) 衛生管理体制

- ア 業務責任者は、衛生管理について常に注意を払うとともに、衛生管理の徹底を図るよう業務従事者に対し注意を促し、学校給食の安全な実施に配慮すること。
- イ 業務従事者は、常に身だしなみを整え、清潔な被服を着用し、合わせて帽子の着用を義務づけること。
- ウ 業務従事者は、毎月2回の検便による腸内細菌検査（赤痢菌、サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌O-157検査）を実施し、陰性と判定された者を従事させること。
- エ 履行当初の腸内細菌検査の結果は、配送業務の開始前までに取り揃えること。
- オ 毎月、腸内細菌検査の検査成績書を学校給食課へ提出すること。
- カ 下痢、発熱、腹痛、嘔吐等の症状がある者は、業務に従事させないこと。業務従事者の体調に支障が生じた場合や外傷等を負った場合は、速やかに代替の従事者を確保すること。（なお、代替者は上記ウの条件を満たしていること）。

(3) 配送車の衛生管理

- ア 配送車を本業務以外で使用する際は、用途範囲を事前に申請し承認を受けるものとし、使用後は必ず洗車し消毒すること。ただし、動物・植物・有害物・劇物・異臭のあるものについては、配送を認めない。
- イ 車両の清掃及び消毒は毎日実施すること。車両の車庫の清掃は適宜行うこと。
- ウ 車両の消毒は、消毒液を噴霧する専用噴霧器を準備して行うこと。

11 緊急時対応

- (1) 配送途中の事故等があった場合は、責任を持って事故処理にあたること。また、配送車の事故等に備え、予備の車両を確保しておくこと。
- (2) 緊急時対応が必要な場合の連絡先等を明確にし、業務の安全を常に確認すること。
- (3) コンテナへの食品及び食器類の積み忘れ等があった場合は、藤野小学校の指示に従い車両を手配し、速やかに藤野北小学校へ配送を行うこと。

1 2 災害発生時の協力

災害が発生し、発注者が対象校の給食施設等を使用して避難住民への炊き出し等を行う場合には、受注者は避難所への食材等の配送に協力する。

1 3 その他

- (1) 契約後、配送業務の開始までに現場確認等を行う場合は、対象校と調整すること。
- (2) 業務従事者は、毎日指定の運転日報に到着時間等を記録し報告すること。
- (3) 業務従事者は、名札を着用して業務を行うこと。また、写真付き身分証明書を携帯し、学校職員等からの請求があるときは、これを提示しなければならない。
- (4) 配送車は、自動車損害賠償保険に加入し、その保険証券の写しを指定する日（原則として各年4月業務開始日の1週間前）までに提出すること。
- (5) 配送車は、事前に業務に適合している車両か、発注者の確認を受けること。また、毎年発注者が指定する日（原則として各年4月業務開始日の1週間前）までに自動車検査証の写しを提出すること。
- (6) 委託業務を開始する前に、道路運送法（昭和26年法律第183号）第46条に規定する貨物自動車運送事業法の許可関係書類を提出すること。